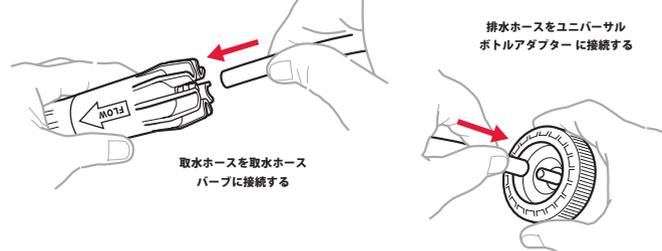


1 AUTOFLOW システムを準備する

1. 取水ホースをフィルターカートリッジの取水ホース パープ(黒色)に差し込みます。(製品では接続済)
注意: フィルターカートリッジの矢印が、ろ過する水の流れる方向です。
2. シャットオフ クランプの付いている排水ホースを排水ホース パープ(白色)に差し込みます。(製品では接続済)
3. 排水ホースのもう一方をユニバーサル ボトルアダプターに接続します。(製品では接続済)
4. クリーンサイドカバーを外し、ユニバーサル ボトルアダプターにきれいな容器を取り付けます。(ヒントを参照)
5. 排水ホースのシャットオフクランプを閉じます。



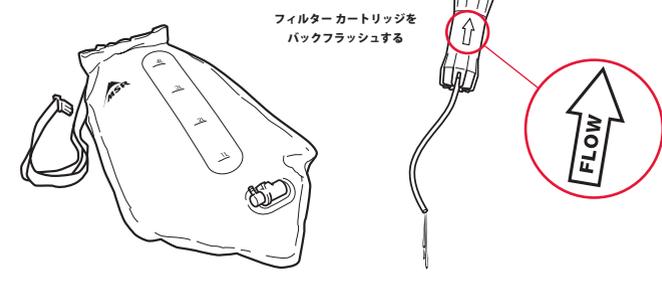
警告

フィルターカートリッジの取り扱いには十分注意してください。フィルターが損傷すると、有害な微生物から保護することができません。フィルターを 1.5m の高さから硬い表面に落とした場合、損傷がないかフィルターを点検してください。(フィルターテストガイドを参照) フィルターに欠陥がある場合、使用を中止してカートリッジを交換してください。

4 フィルター カートリッジをバックフラッシュする

フィルターカートリッジは、定期的に 8 リットルごとに (水がにごっていたり茶色の場合はより頻りに) バックフラッシュして洗浄し、最適な流量を維持して、フィルターの寿命を延ばしてください。

1. MSR が推奨するきれいな容器に、ろ過した水を最低 1/2 リットル注入します。(ヒントを参照)
2. 取水ホースをクイックディスコネクトオス側バルブから抜きます。
3. きれいな容器をフィルターカートリッジより上に持ちか吊るし、水をフィルターとクイックディスコネクトオス側から逆流させます。
4. フィルターカートリッジから最低 1/2 リットル流し、ファイバについてのゴミを取り除きます。
AutoFlow システムを長期間保管する方法については、手順 5 を参照してください。



2 水のろ過

1. クイックディスコネクトオス側バルブをダークコレクションリザーバーのクイックディスコネクトメス側バルブから外します。
2. ダークコレクションリザーバーにろ過していない水を入れます。
3. ダークコレクションリザーバーのクロージャーストラップを 4 回折り曲げて密封します。(図上参照)
クロージャーストラップのバックルを留めます。
4. ダークコレクションリザーバーをハンGSTラップで吊るします。
注意: ホースをピンと張らず、きれいな容器を地面に置いてダークコレクションリザーバーをできるだけ高い位置に吊るします。
5. クイックディスコネクトオス側バルブを取り付け直します。
6. シャットオフクランプを開いて水を流します。ダークコレクションリザーバーからフィルターカートリッジ経由で、きれいな容器に水を流します。
注意: フィルターカートリッジに気泡があると、水流に影響します。水 (1/4リットル) をきれいな容器にろ過し、その後容器をダークコレクションリザーバーの上に持ち上げて空気を除去します。

警告

水をろ過する際、きれいな容器が汚染されないように、汚れた水あるいはろ過していない水がかからないようにしてください。

5 フィルターの消毒

細菌やカビの繁殖を防ぐために、フィルターを長期間保管する前または長期間保管した後、あるいはフィルターを長期間使用した後 (連続 15日以上) は、必ずフィルターを消毒してください。

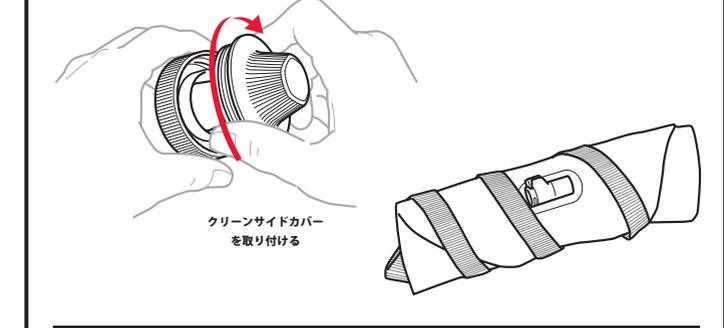
1. ディスコネクトオス側バルブをダークコレクションリザーバーから外します。
2. ダークコレクションリザーバーをきれいな水ですすぎます。
プレフィルタースクリーンのゴミを取り除きます。
3. 1 リットルの水に家庭用漂白剤を 2 滴入れた溶液をダークコレクションリザーバーに入れます。
4. AutoFlow システムを組み立てます。
シャットオフクランプを閉じて水流を停止します。
排水ホースの端 (ユニバーサルボトルアダプター付属でも可) を流し台に置きます。
ダークコレクションリザーバーを流し台より上に持ちか吊るします。
5. シャットオフクランプを開き、漂白溶液をシステムを通して流し台に出します。
6. AutoFlow システムの部品を自然乾燥させるか、タオルで完全に乾かします。
注意: フィルターカートリッジの内側は完全に乾きませんが、溶液の漂白剤が有害な微生物や生物の増殖を防ぎます。
7. AutoFlow のアセンブリを収納袋に入れて保存します。

警告

カビ、白カビ、および細菌の繁殖を防ぐために、長期保管の前に必ずフィルターを消毒してください。高温により損傷したり、溶けたりする可能性があるため、部品の消毒には食器洗浄機や電子レンジを絶対に使用しないでください。

3 AUTOFLOW システムを収納して保管する

1. システムの水をすべて空にします。
2. クリーンサイドカバーをユニバーサル ボトルアダプターに取り付けなおします。
3. ホースをフィルターカートリッジに巻きつけます。
注意: フィールドでの保管は、二次感染がおこらないよう、すべての部品(リザーバー、ホース、カートリッジ、アダプター)を接続したままにしてください。
4. ダークコレクションリザーバーをフィルターカートリッジとホースに巻きつけ、収納袋に入れます。
フィルターを長期間保管する前または長期間保管した後、あるいはフィルターを長期間使用した後 (連続 15日以上) は、必ずフィルターを消毒してください。手順 5 を参照してください。



警告

フィルターカートリッジを低温 (32°F/0°C 未満) で保管しないでください。フリーザーが凍ると内部の繊維が損傷し、元に戻りません。フィルター部分は常に洗って乾燥させてください。

5 フィルターの消毒 (Continued)

